

PROFILE SHEET

氏名 太田 祐也（おおた ゆうや）

所属 瀬戸内醸造所株式会社

役職 代表取締役

専門 地域連携、ブランド化

活動地域 瀬戸内地域



自己紹介
広島県三原市出身。幼少期より瀬戸内のしまなみを見て育つ。
大学進学とともに上京、明治大学法学部卒業。
地方創生を業とする株式会社フォーシーを25歳の時に立ち上げ、各地の地域ブランドの立ち上げ育成、小規模事業者のマーケティング支援を行う。様々なプロジェクトの中で、地域の根幹産業である1次産業に触れる機会が多く、担い手減少や技術が継承できず、産業が衰退していく社会課題を肌で感じる。自らもプレイヤーとしてこの課題に取り組むために、地域の食文化を見直し世界に発信する“瀬戸内ガストロノミー計画”を始動。このプランのアウトプットの一つとして、2019年に瀬戸内醸造所株式会社を立ち上げ、6次産業化に取り組む。
SETOUCHIを旅するワイン、ワイナリーをコンセプトに瀬戸内地域の篤農家の方々とともにワインづくりを行う。ワインと一緒に楽しめるよう、地産かつ旬の食材を楽しむレストランも運営。

実績
小規模事業者のマーケティング活動支援を中心に、地域ブランド、観光ブランドづくりのお手伝いもしてきました。地域との取り組みで得意とするのは、地元で活躍する人や事業者の方々との協働でプロジェクトを作り上げること。具体的にはプラン策定やプロモーションキャンペーン、販促物の作成やSNSの運営、イベントの企画運営、商品開発などです。地元・瀬戸内エリアや関東、東北といった各地域の自治体やDMOといった公の機関と連携して事業を運営してきました。

より推進力のある地方創生モデルを実施するために、自らが主体的に取り組む瀬戸内醸造所プロジェクトを2017年に立ち上げました。原材料である果実の個性を引き出し、これがこの産地の風土と表現できるように、果実酒を造っています。
お酒を造るのみに留まらず、産地の歴史や気候、土壌、生産者などを総合的に読み解き、商品のストーリー作りをしています。その土地のストーリーテラーとして魅力を伝え、来訪動機となる商品・拠点開発を手がけることで、人や資金が地元流入する仕組みづくりを行っています。

Web <https://setouchijozoji.jp/>

連絡先 y.oota [アットマーク] for-c.co.jp